NEWS RELEASE



「納品期限緩和」により食品ロスを削減 常温加工食品"全力テゴリー"の納品期限を緩和

7月8日(月)より、セブン・イレブン、イトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨークマートで順次開始

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井阪 隆一)は、セブン&アイグループの環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』で示している「食品ロス対策」の取り組みとして、全国のセブン - イレブン、イトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨークマート店舗(2019 年 6 月末 現在: 21,440 店舗)への納品期限緩和の対象商品を7 月 8 日(月)より拡大いたします。このたび、カップラーメンを皮切りに調味料やレトルト食品等、加工食品全体へ順次拡大してまいります。

これまでは商習慣として、商品を製造日から賞味期限の「3分の1」が経過する前までに店舗へ納品する「3分の1ルール」で運用してまいりましたが、2012年以降、食品ロス削減の取り組みとして、一部カテゴリー商品から、製造日から賞味期限の半分まで納品を緩和する「2分の1」への見直しを進めてまいりました。今後対象カテゴリーを拡大することで、メーカー様やベンダー様の在庫負担を軽減し、更なる食品ロスの削減に取り組んでまいります。

セブン&アイグループは今後も、社会ニーズの変化や環境問題等、様々な社会環境の変化に対応し、"豊かで持続可能な社会"の実現に向けて取り組んでまいります。

<概要>

【実施店舗】

セブン - イレブン: 20,973 店 イトーヨーカドー: 160 店 ヨークベニマル: 226 店

ヨークマート : 81 店

▶合計 21,440 店 ※2019 年 6 月末現在

【拡大カテゴリー】 ※グループ共通、開始時期は事業会社により異なります。 即席めん(カップ・袋)、即席みそ汁、乾燥スープ、レトルト食品、包装米飯、調味料、 香辛料、缶詰、乾物、乾麺、米穀、珍味、コーヒー(インスタント・レギュラー)、 お茶・紅茶、ジャム、はちみつ等 ※一部商品を除く

【実施済カテゴリー】

ソフトドリンク、菓子 ※一部商品を除く

→イトーヨーカドー・ヨークマート (2013 年 9 月~順次拡大)→セブン - イレブン (2014 年 11 月~順次拡大)

≫ヨークベニマル

(2018年3月~順次拡大)

1/3ルール <賞味期限6ヶ月の場合> 店頭 売期限 消費者 2ヶ月 2ヶ月 2ヶ月 「1/2」へ見直し - A 納品期限 メーカー ベンダー 店頭 消費者 3ヶ月 2ヶ月 **1**ヶ月

▼納品期限緩和イメージ

【ご参考:セブン&アイグループ環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』について】

1. 環境宣言名称: セブン&アイグループ『GREEN CHALLENGE 2050』



2. 『GREEN CHALLENGE 2050』の内容

目指す姿	具体的な取組	2030年の目標	2050年の目指す姿
脱炭素社会	CO2 排出量削減	グループの店舗運営に伴う排出量 30% 削減(2013年度比)。	グループの店舗運営に伴う排出量 80% 以上削減(2013年度比)。
		自社の排出量(スコープ 1+2)のみならず、スコープ 3 を含めたサプライチェーン 全体で削減を目指す。	
循環経済社会	プラスチック 対策	オリジナル商品(セブンプレミアムを含む)で使用する容器は、環境配慮型素材 (バイオマス・生分解性・リサイクル 素材・紙、等)50%使用。	オリジナル商品(セブンプレミアムを含む)で使用する容器は、環境配慮型素材(バイオマス・生分解性・リサイクル素材・紙、等)100%使用。
		プラスチック製レジ袋の使用量ゼロ。 使用するレジ袋の素材は、紙等の持続 可能な天然素材にすることを目指す。	_
	食品ロス・食品リサイクル対策	食品廃棄物を発生原単位(売上百万円 あたりの発生量) 50%削減(2013 年度比)。	食品廃棄物を発生原単位(売上百万円 あたりの発生量) 75%削減(2013 年度比)。
		食品廃棄物のリサイクル率 70%。	食品廃棄物のリサイクル率 100%。
自然共生社会	持続可能な調達	オリジナル商品(セブンプレミアムを含む)で使用する食品原材料は、持続可能性が担保された材料 50%使用。	オリジナル商品(セブンプレミアムを含む)で使用する食品原材料は、持続可能性が担保された材料 100%使用。

[※]目標は、社会環境変化に応じて見直してまいります。

3. 4 つのテーマ別イノベーションチームの発足

「CO2 排出量削減」「プラスチック対策」「食品ロス・食品リサイクル対策」「持続可能な調達」の4 つのテーマで新たなイノベーションに取り組むため、各事業会社の主管部門からリーダー(執行役員以上)を選出し、2030年、2050年の目標達成に向け、グループ横断での取り組みを推進する。

■ 『GREEN CHALLENGE 2050』特設サイト

URL: https://www.7andi.com/csr/g challenge.html



セブン&アイグループは、環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』を定め、全てのステークホルダーの皆様とともに取り組んでまいります。

以上